

令和4年度
(2022)

名寄地区衛生施設事務組合
一般会計歳入歳出決算審査意見書

名寄地区衛生施設事務組合監査委員

名衛監第 4 号
令和 5 年 11 月 22 日

名寄地区衛生施設事務組合
管理者 加藤 剛 士 様

名寄地区衛生施設事務組合
監査委員 岡 川 進
監査委員 清 水 一 夫

令和 4 年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計歳入歳出決算審査意見について

地方自治法第 292 条の規定により準用する同法第 233 条第 2 項の規定に基づき審査に付された、令和 4 年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計歳入歳出決算について審査しましたので、次のとおり意見を提出します。

目 次

1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法及び範囲	1
4	審査の結果	1
	(1)決算諸表について	1
	(2)決算の概要	1
	ア 歳 入	2
	イ 歳 出	4
	ウ 実質収支に関する調書	5
	エ 財産に関する調書	5
5	むすび	6
資 料 (提出された資料に基づき作成)		
	資料1 財源別構成別比較表	7
	資料2 構成市町村別負担金明細	7
	資料3 使用料及び手数料比較表	8

(注) 文中及び各表中の比率等の用法は、次のとおりである。

(1) 「△」：負の値を示し、増減では減を表している。

(2) 比率(%)：算出については、小数点第2位を四捨五入している。

(3) 「0.0」：「当該数値はあるが、0.05未満のもの」を表している。

(4) 「-」：「当該数値なし、算出不能または無意味なもの」を表している。

(5) 上記のように処理した結果、文中及び各表中の数値とその内容の累計値とは一致しない場合がある。

(6) 執行率：予算現額に対する決算額の割合（決算額を予算現額で除した百分率）

(7) 対前年度増減：令和4年度数値から令和3年度数値を差し引いた値。

(8) 増減率：上記(7)の値を令和3年度数値で除した百分率。

1 審査の対象

- (1) 名寄地区衛生施設事務組合一般会計歳入歳出決算書
- (2) 決算付属書類(歳入歳出決算書事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書、証書類)

2 審査の期間

令和5年7月28日から同年11月15日まで

3 審査の方法及び範囲

名寄地区衛生施設事務組合の令和4年度一般会計歳入歳出決算書及び決算付属書類が、地方自治法等の関係法令に準拠して作成されているか、計数は正確か、さらに事務執行状況、予算執行状況及び収支は適正かなどに主眼を置き、提出された関係諸帳簿及び証拠書類等必要な資料に基づいて審査した。

4 審査の結果

(1) 決算諸表について

令和4年度一般会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、これらに表示されている計数は現金出納簿及び関係諸帳簿と符合しており、正確であると認めた。

(2) 決算の概要

令和4年度一般会計の決算総額は、歳入総額7億5,300万7,820円、歳出総額7億1,112万63円で、形式収支(歳入歳出差引額)は4,188万7,757円となり、翌年度へ繰越すべき財源がなかったことから同額が実質収支となった。決算の状況、決算の収支は表1及び表2のとおりである。

表1 決算の状況 (単位:円・%)

区 分	予 算 額				決 算 額	執行率
	当初予算額	補正予算額	繰越継続	予算現額		
歳 入	741,085,000	14,342,000	0	755,427,000	753,007,820	99.7
歳 出	741,085,000	14,342,000	0	755,427,000	711,120,063	94.1

表2 決算の収支 (単位:円・%)

区 分	年 度	4年度	3年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
歳入決算額 A		753,007,820	591,692,622	161,315,198	27.3
歳出決算額 B		711,120,063	522,282,230	188,837,833	36.2
形式収支(歳入歳出差引額) C A - B		41,887,757	69,410,392	△ 27,522,635	△ 39.7
翌年度へ繰越すべき財源 D		0	0	0	—
実 質 収 支 E C - D		41,887,757	69,410,392	△ 27,522,635	△ 39.7
単年度収支 E - 前年度E		△ 27,522,635	16,250,343	△ 43,772,978	△ 269.4

ア 歳入

歳入の款別決算状況は、表3のとおりである。

款別の調定額は全て収入済額と一致しており、不納欠損額及び収入未済額は0円であった。

表3

(単位：円・%)

款別	予算現額	収入済額	執行率	前年度決算額	対前年度比較	
					増減額	増減率
1 分担金及び負担金	544,082,000	543,990,811	100.0	452,337,437	91,653,374	20.3
2 使用料及び手数料	54,093,000	51,147,460	94.6	53,071,933	△ 1,924,473	△ 3.6
3 国庫支出金	83,486,000	83,486,000	100.0	32,132,000	51,354,000	159.8
4 道支出金	2,000	2,100	105.0	7,400	△ 5,300	△ 71.6
5 財産収入	38,000	38,618	101.6	33,461	5,157	15.4
6 繰入金	1,000	0	-	0	0	-
7 繰越金	69,410,000	69,410,392	100.0	53,160,049	16,250,343	30.6
8 諸収入	4,315,000	4,932,439	114.3	950,342	3,982,097	419.0
計	755,427,000	753,007,820	99.7	591,692,622	161,315,198	27.3

(ア) 1款 分担金及び負担金

収入済額は前年度比20.3%増の5億4,399万811円となった。内訳は、各構成市町村から納入された、し尿等処理負担金1億122万2千円、炭化処理負担金2億1,789万2,320円、埋立処理負担金7,452万2,042円、建設事業負担金1億5,035万4,449円である。構成市町村別負担金明細は資料2(7P)のとおりである。

(イ) 2款 使用料及び手数料

収入済額は前年度比3.6%減の5,114万7,460円であった。

使用料は、収入済額258万4,080円で、幌加内町が納めた、し尿等処理使用料である。

手数料は、収入済額4,856万3,380円で内訳は、し尿収集手数料1,163万2,600円、炭化処理手数料1,658万7,510円、埋立処理手数料2,026万3,270円、浄化槽清掃業許可申請手数料8万円である。比較内訳は資料3(8P)のとおりである。

(ウ) 3款 国庫支出金

収入済額8,348万6千円は、次期中間処理施設整備にかかる環境省の循環型社会形成推進交付金である。

(エ) 4款 道支出金

収入済額2,100円は、循環資源利用促進税特別徴収義務者交付金である。

(オ) 5款 財産収入

収入済額3万8,618円は、利子収入である。

(カ) 6款 繰入金

予算現額1千円に対し、執行額はなかった。

(キ) 7款 繰越金

繰越金の内訳は、前年度決算剰余金が6,941万392円であった。

(ク) 8款 諸収入

収入済額493万2,439円であった。主な内訳は雑入の雑品売払金である。

イ 歳 出

歳出の款別及び項別の決算状況は、表4から表6のとおりである。

支出済額は、前年度比36.2%増の7億1,112万63円となった。

表4

(単位：円・%)

款 別	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	対前年度比較	
							増減額	増減率
1 議会費	668,000	592,951	0	75,049	88.8	621,908	△ 28,957	△ 4.7
2 総務費	54,742,000	54,502,877	0	239,123	99.6	48,919,034	5,583,843	11.4
3 衛生費	666,538,000	656,024,235	0	10,513,765	98.4	472,741,288	183,282,947	38.8
4 公債費	0	0	0	0	-	0	0	-
5 予備費	33,479,000	0	0	33,479,000	-	0	0	-
計	755,427,000	711,120,063	0	44,306,937	94.1	522,282,230	188,837,833	36.2

(ア) 1款 議会費

支出済額は59万2,951円となった。

(イ) 2款 総務費

支出済額は、前年度比11.4%増の5,450万2,877円となった。

項別の内訳は表5のとおりである。

表5

(単位：円・%)

項 別	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	対前年度比較	
							増減額	増減率
1 総務管理費	54,605,000	54,366,705	0	238,295	99.6	48,794,180	5,572,525	11.4
2 監査委員費	137,000	136,172	0	828	99.4	124,854	11,318	9.1
計	54,742,000	54,502,877	0	239,123	99.6	48,919,034	5,583,843	11.4

(ウ) 3款 衛生費

支出済額は、前年度比38.8%増の6億5,602万4,235円となった。

項別の内訳は表6のとおりであり、し尿処理費は、汚泥掻き寄せ機更新工事などの工事請負費等の支出により前年度比1,761万8,889円の増となっている。また炭化処理費は、電気料・燃料費の単価高騰に加え、施設管理のための機械部品の購入などにより前年度比3,285万9,333円の増となっている。ごみ処理施設建設費では、旧焼却施設解体工事の工事請負費等の支出により前年度比1億2,881万2,382円の増となった。

表6

(単位：円・%)

項目別	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	対前年度比較	
							増減額	増減率
1 清掃費	666,538,000	656,024,235	0	10,513,765	98.4	472,741,288	183,282,947	38.8
1 し尿収集費	13,016,000	12,324,935	0	691,065	94.7	12,840,062	△ 515,127	△ 4.0
2 し尿処理費	101,639,000	98,478,171	0	3,160,829	96.9	80,859,282	17,618,889	21.8
3 炭化処理費	239,873,000	237,484,241	0	2,388,759	99.0	204,624,908	32,859,333	16.1
4 埋立処理費	77,656,000	73,484,439	0	4,171,561	94.6	68,976,969	4,507,470	6.5
5 ごみ処理施設建設費	234,354,000	234,252,449	0	101,551	100.0	105,440,067	128,812,382	122.2

(エ) 4款 公債費

令和4年度の予算計上及び執行はなかった。

(オ) 5款 予備費

予備費の充用はなかった。

ウ 実質収支に関する調書

本調書と決算書を照合審査した結果、計数は正確であることを認めた。

エ 財産に関する調書

土地、建物、物品、基金について令和4年度中の増減及び年度末現在高を確認した。

内訳は表7～9のとおりである。

(ア) 公有財産

表7

区 分		3年度末 現在高	決算年度中増減高	4年度末 現在高
土 地 (面積・㎡)	し尿処理施設	86,516.17	0	86,516.17
	炭化処理施設	0.00	0	0.00
	名寄地区広域最終処分場	0.00	0	0.00
建 物 (延面積・㎡)	し尿処理施設	2,065.61	0	2,065.61
	炭化処理施設	2,913.10	0	2,913.10
	名寄地区広域最終処分場	613.62	0	613.62
構 築 物 (基・式)	衛生センター	24	0	24
	炭化センター	10	0	10
	名寄地区広域最終処分場 (浸出水処理施設)	21	0	21
	名寄地区広域最終処分場 (埋立処分地施設)	17	0	17
機 械 及 び 装 置 (式)	衛生センター	12	0	12
	炭化センター	13	0	13
	名寄地区広域最終処分場 (浸出水処理施設)	12	0	12

(イ) 物品

表8

区 分		3年度末 現在高	決算年度中増減高	4年度末 現在高
物 品 (台)	衛生センター	7	△ 1	6
	炭化センター	6	0	6
	名寄地区広域最終処分場	3	0	3

(注) この表は備品管理している30万円以上の物品を記載している。

(ウ) 基金

表9

(単位：千円)

区 分	3年度末現在高 令和4.5.31	決算年度中増減高	4年度末現在高 令和5.5.31
施設整備基金	207,085	33,039	240,124

5 むすび

令和4年度の名寄地区衛生施設事務組合一般会計の決算について、歳入総額は前年度比27.3%増の7億5,300万7,820円となり、歳出総額は前年度比36.2%増の7億1,112万63円となった。この結果、形式収支（歳入歳出差引額）は4,188万7,757円となり、翌年度へ繰越すべき財源がなかったことにより実質収支は同額となった。

令和4年度においては、旧焼却施設解体工事及び工事監理業務委託、次期中間処理施設の発注支援業務委託にかかる支出がなされた。また、炭化センターでは鉄アレイ混入による破袋機の破損事故が発生したため修繕費用の支出がなされており、住民や事業者に対して分別の徹底を指導・周知することにより再発防止にあたっていただきたい。

各施設においては、長引く新型コロナウイルス感染症の影響や急激な物価高騰など、厳しい環境下での稼働であったが、安定稼働と経費抑制のための工夫や努力がなされていた。

今後も社会・経済情勢の先行きが見通せない中であるが、安定的かつ効率的な財政運営のもと各施設の適切な維持管理によって循環型社会の形成に向けた取り組みに努められたい。併せて「一般廃棄物処理広域化基本計画（計画期間：平成25年～令和9年）」の推進と次期中間処理施設の建設に向けた着実な取り組みを期待したい。

資 料

資料 1

財源別構成別比較表

(単位：円・%)

区分	年度	4年度 A		3年度 B		2年度		対前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額 A-B	増減率
一般財源	分担金及び負担金	543,990,811	72.2	452,337,437	76.4	398,974,426	80.2	91,653,374	20.3
	財産収入	38,618	0.0	33,461	0.0	30,768	0.0	5,157	15.4
	繰越金	69,410,392	9.2	53,160,049	9.0	42,127,997	8.5	16,250,343	30.6
	諸収入	4,932,439	0.7	950,342	0.2	697,773	0.1	3,982,097	419.0
	小計	618,372,260	82.1	506,481,289	85.6	441,830,964	88.8	111,890,971	22.1
特定財源	使用料及び手数料	51,147,460	6.8	53,071,933	9.0	55,599,830	11.2	△1,924,473	△ 3.6
	国庫支出金	83,486,000	11.1	32,132,000	5.4	0	—	51,354,000	159.8
	道支出金	2,100	0.0	7,400	0.0	7,000	0.0	△5,300	△ 71.6
	小計	134,635,560	17.9	85,211,333	14.4	55,606,830	11.2	49,424,227	58.0
合計		753,007,820	100.0	591,692,622	100.0	497,437,794	100.0	161,315,198	27.3

資料 2

構成市町村別負担金明細

(単位：円・%)

区分 市町村名	し尿等処理負担金		炭化処理負担金		埋立処理負担金		建設事業負担金		合計	構成比
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
名寄市	65,491,000	64.7	177,763,900	81.6	44,570,912	59.8	146,339,902	97.3	434,165,714	79.8
美深町	18,858,000	18.6	23,451,550	10.8	11,891,680	16.0	1,647,541	1.1	55,848,771	10.3
下川町	14,034,000	13.9	12,075,230	5.5	10,173,270	13.7	1,434,949	1.0	37,717,449	6.9
音威子府村	2,839,000	2.8	4,601,640	2.1	7,886,180	10.6	932,057	0.6	16,258,877	3.0
計	101,222,000	100.0	217,892,320	100.0	74,522,042	100.0	150,354,449	100.0	543,990,811	100.0

構成比率の算出については、小数点第2位を四捨五入しているため累計値と一致しない場合がある。

(注) 1 し尿等処理負担金の構成比

施設割：令和2年国勢調査人口

実績割：し尿・浄化槽汚泥搬入量実績(令和3年1月～令和3年12月)

その他：児童手当、公費負担

2 炭化処理負担金の構成比

施設割：均等割15% + 人口割85%(令和2年国勢調査人口)

実績割：炭化対象ごみ搬入量実績(令和3年1月～令和3年12月)

その他：児童手当、自己搬入手数料

3 埋立処理負担金の構成比

施設割：均等割30% + 人口割70%(令和2年国勢調査人口)

実績割：均等割30% + 実績割70%

その他：児童手当、自己搬入手数料、内淵水処理施設設備電気料

4 建設事業負担金の構成比

施設割：均等割30% + 人口割70%(令和2年国勢調査人口)

その他：児童手当、旧焼却施設解体関連経費

資料 3

使用料及び手数料 比較表

(単位：円・%)

目 節 別	予算現額	収入済額 A	執行率	前年度 決算額 B	対前年度比較		令和 2 年度 決算額
					増減額 A-B	増減率	
1 項 使用料 1 目 衛生使用料							
1 し尿等処理使用料 ※	2,578,000	2,584,080	100.2	2,834,268	△ 250,188	△ 8.8	2,539,520
2 項 手数料 1 目 衛生手数料							
1 し尿収集手数料	12,207,000	11,632,600	95.3	12,042,955	△ 410,355	△ 3.4	12,747,570
2 炭化処理手数料	14,490,000	16,587,510	114.5	16,022,680	564,830	3.5	15,883,960
3 埋立処理手数料	24,738,000	20,263,270	81.9	22,152,030	△ 1,888,760	△ 8.5	24,348,780
4 浄化槽清掃業許可申請手数料	80,000	80,000	100.0	20,000	60,000	300.0	80,000
(小 計)	51,515,000	48,563,380	94.3	50,237,665	△ 1,674,285	△ 3.3	53,060,310
合 計	54,093,000	51,147,460	94.6	53,071,933	△ 1,924,473	△ 3.6	55,599,830

※し尿等処理使用料は幌加内町が納めた施設使用料である。